

保健体育科（保健）学習指導案

1 単元

健康と環境（熱中症の予防と手当）

2 単元の目標（評価規準）

（1）知識・技能

- ①快適で能率のよい生活を送るための温熱条件や明るさには至適範囲があり、その範囲は学習や作業などの種類によって異なることを理解している。
- ②熱中症の応急手当に関する学習で、学習していることを踏まえ、実習などを通じてさらに理解を深める。

（2）思考・判断・表現

- ①温熱条件や明るさの至適範囲について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。
- ②環境への適応能力について、課題を発見しその解決に向けて思考し判断しているとともにそれらを表現している。

（3）主体的に学習に取り組む態度

- ①温熱条件や明るさの至適範囲についての学習に主体的に取り組もうとしている。
- ②健康や生活における水の役割や飲料水の条件についての学習に主体的に取り組もうとしている。

3 単元の指導計画

- 第1時 環境への適応能力
- 第2時 快適な環境の条件
- 第3時 空気の汚れと換気
- 第4時 水の役割と飲料水の条件
- 第5時 生活に伴う廃棄物の処理
- 第6時 環境問題への取り組み
- 第7時 熱中症の予防と手当（発展）（本時）

4 本時の目標（評価基準）

（1）知識・技能

- ①健康について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解し、知識を身につけています。

（2）思考・判断・表現

- ①心身の健康や安全に関する課題の解決を目指して、科学的に思考する
- ②心身の健康や安全に関する課題を総合的に捉え、適切な意思決定を行い、選択すべき行動を適切に判断できる。

（3）主体的に学習に取り組む態度

- ①個人生活や社会生活における心身の健康や安全に心配を持っている。

5 本時の展開

時間	学習内容・活動	指導上の留意点	ICT 活用	評価の観点
0	1. 挨拶、本時の授業の説明	・体育館で行う。 ・体調不良の確認をする。		
5	2. 本時のめあて 熱中症予防と対処方法を学ぼう！！	・授業を受けやすい体制で座らせる。	・資料を提示する	
10	3. 熱中症クイズ	・熱中症について知っていることをあげてもらう。話し合いの時間を作る	・紙を見せながら○×クイズに答える。	(3) ①②
	4. 熱中症予防	・自分たちが普段から気を付けていること。 ・気をつけるとよいことを調べる。	・パソコンで調べる。 ・写真を活用する。	(1) ①
	5. 熱中症の人の救助の仕方	・ICT を活用し救助の流れ行い方を見てもう		(2) ①②
	6. 実践	・生徒全員に体験させる		(1) ②
45	7. まとめ・振り返り	・生徒に聴き、要点を抑える。	・感想や振り返りを記入する	
50	8. 次回の予告			